

平成27年5月度 定例自然観察会 実施報告書

六甲山自然案内人の会

実施日：平成27年5月10日（日）

天気：晴れ

担当：4班

テーマ：歴史と自然の宝庫丹生山田の里を歩く

参加者：ビジター 37名 会員 32名 合計69名

コース：箕谷駅前（9時30分）～七社前（10時）～七社神社・安養寺跡（10時10分）～太神宮灯籠・鷺尾氏邸跡（10時20分）～丹生神社鳥居（10時30分）～丹生宝庫（10時40分）～六條八幡宮（11時55分＝12時35分）～無動寺・若王子神社（13時25分）～新兵衛石（13時40分）～谷寺口（14時10分）～箕谷駅前（15時10分）

配布資料：コースマップ

ポイントの歴史等資料

概況：最近の観察会では参加者が80名を超える事もあり市バスの営業所に増発を依頼していましたが運転手の手配が出来なかったと断られたため、纏まって乗車できるか心配しましたがスタッフの一部を1時間前に先行する等の効果がありなんとか乗車できました。ビジター3班、会員1班に分かれ各班にスタッフを配置し観察開始。歴史ポイントでは解説者2名が交替で班ごとに説明を繰り返し、道中の植物観察では各班のリーダーが説明を担当しました。

農家の方が耕起や草刈りをされている傍を通り、心地よい風に吹かれながら茅葺屋根の点在する里道を歩きました。田畑の畔や斜面の植物は草刈りされてきれいになっていましたが崖地や山道には初夏を彩る草木が鮮やかな緑に輝いていました。神社の境内にはエノキ、ケヤキやイチョウの大木、畦道にはタンポポ、ウマノアシガタ、ノアザミ、ヘラバヒメジョオン、ニワゼキショウなどの花が咲いていました。モチツツジ、クロマツ、イヌザクラ、クス、シイ等も花をつけていました。班によってはヤドリギを見に藪に入ったり、山道でショウジョウバカマとノギランの違いを聞いたりと参加者とリーダーの交歓が進みました。新兵衛石で帰られたのですが地元の方も複数参加されていました。皆さん楽しんで頂けたようでスタッフ一同も喜んでおります。

（報告：田丸）



七社神社



太神宮灯笼



丹生神社鳥居前



ヘラバヒメジョオン



六條八幡宮の大イチョウ



イヌザクラの花の下で



若王子神社



新兵衛石